

2020年度 第4回 千葉県支部役員会 議事録

日時： 2020年7月23日（木） 10:30～12:00

場所： web会議（Zoom）

1. 幹事出席状況確認（□出席，△欠席・委任状提出，■欠席）

□川畑真一支部長、□秋田義一、□秋元英郎、□板谷真積、△今住則之、□大柳規幸、△太田望斗、
□岡部信也、□岡部政美、□河北慶介、□木村敏宏、□熊田成人、□志澤達司、■進藤秀明、
□竹田雅美、□西田 宏、■尾頭 誠、□保坂俊雄、■松井 隆、□松本洋一、□向原文典、
□山村 央、□山本陽一

□オブザーバー： 小波盛佳、江藤政継、見並勝佳

以上、委任状提出者も含め計20名（出席18名，委任状提出2名）の幹事が出席し，支部役員会は成立。Web会議への参加者はオブザーバー3名を含め合計21名。

2. 議事概要

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成

書記は山村幹事、議事録署名人は板谷幹事及び志澤幹事が指名・承認された。

(2) 2020年度第3回千葉県支部役員会議事録（資料4-1）は原案通り承認された。

[千葉県支部長報告]（資料4-2）

①船橋市ものづくりグランプリ評価委員に宮田隆夫技術士を推薦。できれば昨年度と同じ人物との要請に応えた。任期は2年。

②千葉県産業人クラブ総会の書面議決FAXにて全て賛成として提出。議案は可決された。

③その他 自宅にいたので常時は携帯電話の電源をOffにしている。支部長への連絡は自宅へ。

④今後の予定は特になし

【委員会・チーム活動報告】

(1) 総務委員会報告（山本委員長）（資料4-3）

① 2020年度活動報告書

月刊技術士8月号に同封して、千葉県支部会員に送付するよう手配済み。9月の役員会で意見質問等の審議を行う。

② 8月からの当番について

コロナ第2波が懸念されるため8月、9月も当番は中止とする。事務所の蛍光灯が不調で管理会社へ問い合わせ中。

③ 7月度日本技術士会理事会資料

2020年技術士全国大会（中部）の開催は中止となる。

④ 今後の役員会開催予定

8月、2月は開催なしで、本年度は9月～12月、1月、3月であと6回予定している。

(2) 企画委員会報告（熊田委員長）（資料4-4）

① 2020年度CPD予定

10月、11月は未定。電通大の南氏は関係が遠い。シロヨシ氏はコンタクト可能。12月は打診中。1月は確定済み。

(3) 広報委員報告（秋元 委員長）

- ①新合格者の自己紹介を掲載することは難しいので、新合格者へのメッセージを委員会やチームから出すことを検討中。
- ②各種士業会では、給付金の情報が流れているようだが、技術士会ではそのような情報はアナウンスされていないので、なぜかを問いたい。

(4) 防災支援チーム報告（岡部 政美 幹事）（資料 4-5）

6月3日にチームの打ち合わせを行った。それについて以下の報告があった。

- ①防災講演会 準備打合せについて
- ②出席者からの報告・連絡事項として6項目
 - ・ネットによる学習等には利点と課題がある。間が読めないなどは課題
 - ・講習会等の状況
 - ・災害時のタイムライン
 - ・地殻変動と地震として、検見川～富里間の変異データが大きい
 - ・地域住民への防災、実靱の崖崩れの対応
 - ・持続化給付金関係、個人事務所 100万円+20万円（千葉県）

(5) 科学教育支援チーム活動報告（西田チームリーダー）（資料 4-6）

- ①10月千葉県科学フェスは、事前予約制、飛沫防止のビニールシート等の対策で規模縮小（3分の1程度）ながら実施する方向で準備中。出展内容のオンライン配信も予定するなど新しい動きも検討。
- ②その他
 - ・第2回ラズベリーパイ勉強会（神奈川県支部主催）にてスキル向上を目指す。
 - ・通信ルータ・インフラが不調の話にて、支部で安定的な接続環境を持つというのも必要ではないかとの議論あり。

(6) 技術者教育支援チーム活動報告（小波チームリーダー）（資料 4-7）

- ①技術者教育研究会の実施内容について、9月、10月内容未定のため、講演者募集。
- ②2021年度の講師予定として、日大生産工学部土木工学科 技術者倫理 環境都市コースの講師を募集中。同報メールで呼びかけるなら、候補者に役員会に何度か入ってもらう等で人物の見極めをしたい。倫理教育の授業内容のネタはあり。

(7) その他

- ①2020年度活動報告書について（発言者・山本）

月刊技術士8月号に同封されて8月上旬に会員に届き、8/21を意見・質問の締切としている。9月上旬の役員会で意見・質問への回答を検討する予定。
- ②技術相談（発言者・見並、竹田）

技術相談は8月～12月はオンライン方式での実施とする。これまでは交通費をかけて現地で待っていたが、9割は空振りとなることを考えると、オンラインでの実施は費用が抑えられるメリットがある。
- ③オンライン会議実施のための費用（発言者・山本、川畑）

千葉県支部としてZoomの契約はできないか、東葛テクノのインフラを使うべきではないか。本部事務局がTeamsを推しているため、その話の整理が付くまで千葉県支部の対応は保留する。

以上

[配付資料]

- (資料 4-1) 2020 年度 第 3 回 千葉県支部役員会議事録 (案)
- (資料 4-2) 支部長報告
- (資料 4-3) 総務委員会報告
- (資料 4-4) 千葉県支部役員会 企画委員会資料
- (資料 4-5) 防災支援チーム 第 50 回 議事録 (案)
- (資料 4-6) 科学教育支援チーム活動概況 (5 月 23 日以降)
- (資料 4-7) 技術者教育支援チーム報告

議事録作成者

議事録署名人 (署名捺印省略)

山村 央

川畑 真一

板谷 真積

志澤 達司

志澤 達司